

■ 十訓抄 大江山 言語活動ワークシート

「 年 「 組 「 番 「 検印 「

1 『十訓抄』は教訓を示すための説話を集めた作品である。この「大江山」はどのような教訓を示すために収録されていると考えられるか。話し合ってみよう。

① 『十訓抄』の十の標題（徳目）について、それぞれの意味を考えなさい。（※標題（徳目）は伝本によって異なる場合がある。）

- |    |                                                  |   |   |
|----|--------------------------------------------------|---|---|
| 1  | 人に恵を施すべき事                                        | 「 | 「 |
| 2  | 驕慢 <small>けうまん</small> を離るべき事                    | 「 | 「 |
| 3  | 人倫を侮るべからざる事                                      | 「 | 「 |
| 4  | 人の上を誠 <small>まこと</small> むべき事                    | 「 | 「 |
| 5  | 朋友を撰ぶべき事                                         | 「 | 「 |
| 6  | 忠直を存すべき事                                         | 「 | 「 |
| 7  | 思慮を専らとすべき事                                       | 「 | 「 |
| 8  | 諸事を堪忍すべき事                                        | 「 | 「 |
| 9  | 懇望 <small>こんぼう</small> を停 <small>とど</small> むべき事 | 「 | 「 |
| 10 | 才芸を庶幾 <small>しよき</small> すべき事                    | 「 | 「 |

② 「大江山」はどの標題（徳目）に収められていると思うか。その根拠も示しなさい。

・ 標題の番号 「 「

・ 根拠（本文中から根拠となる部分を引用したうえで自分の考えを書くこと。）

③ グループを作って②をもとに意見を交流し、話し合いの結論をまとめなさい。

● 感想・振り返り